

令和元年度

事業報告書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

学校法人 成徳学園

せいとく介護こども福祉専門学校

令和元年度 事業報告

1. 学校法人の概要

(1) 法人の名称および所在地

法人の名称	学校法人 成徳学園
事務所の所在地	札幌市中央区南 11 条西 8 丁目 2-47

(2) 理事(6名)・監事(2名)

区分	選任条項	氏名	常勤・非常勤	最新就任年月日
理事長	第6条1項	高田 研 司	常 勤	令和1年6月8日
理 事	第6条2項	千 葉 英 守	非常勤	令和1年6月8日
理 事	第6条2項	細 川 正 人	非常勤	令和1年6月8日
理 事	第6条3項	浅 香 博 文	非常勤	令和1年6月8日
理 事	第6条3項	佐 藤 秀 幸	非常勤	令和1年6月8日
常務理事	第6条3項	野 村 昌 昭	常 勤	令和1年6月8日
監 事	第7条1項	浦 島 太 郎	非常勤	令和1年6月8日
監 事	第7条1項	中 村 仁	非常勤	令和1年6月8日

(3) 評議員 (13名)

選任条項	氏名	常勤・非常勤	最新就任年月日
第23条1項	高田 研 司	常 勤	令和1年6月8日
第23条3項	浅 香 博 文	非常勤	令和1年6月8日
第23条3項	工 藤 秀 勝	非常勤	令和1年6月8日
第23条3項	久朗津 行 夫	非常勤	令和1年6月8日
第23条3項	玉 木 克 典	非常勤	令和1年6月8日
第23条3項	荒 信 幸	非常勤	令和1年6月8日
第23条3項	笹 川 信 雄	非常勤	令和1年6月8日
第23条3項	中 原 明	非常勤	令和1年6月8日
第23条3項	上 田 強 志	非常勤	令和1年6月8日
第23条2項	佐 藤 秀 幸	非常勤	令和1年6月8日
第23条1項	野 村 昌 昭	常 勤	令和1年6月8日
第23条2項	中 村 和 恵	常 勤	令和1年6月8日
第23条1項	長 屋 敦 志	常 勤	令和1年6月8日

(4)教職員数(平成31年4月1日現在)

専任教員	専任職員	講師
13名	2名	47名

(5)入学定員及び学生数

学 科	入学定員	収容定員 (2学年)	学 生 数	
			1年	2年
介護福祉科	80名	160名	1年	27名
			2年	7名
※こども福祉科	80名	160名	1年(保・幼)	10名
			1年(保)	23名
			2年(保・幼)	17名
			2年(保)	10名
合 計	160名	320名		94名

※(保・幼)…保育士・幼稚園教諭コース/(保)…保育士コース

2. 事業の概要

(1)事業計画に基づく動き

1. 学校経営改善3ヶ年計画

①学生募集の基盤構築

広報グループを中心に組織する。そして、対面接触の強化、接触後のフォローアップを厚くした。また、職員全員が広報に関わることの大切さを再認識する場を設け、高校生参加の体験入学での対応力強化に繋がった。入学者80名の目標値には届かず、さらに募集活動の検討が必要。

②人材基盤構築

新たな学科毎の組織変更をして学校運営を行った。将来に向けた学生2年間の流れを意識した指導ができるメリットが十分発揮された。また、学校全体に関わることは、毎週火曜日に職員ミーティングを行い、情報共有と話し合いの場を設定した。結果として、新たな発想や取り組みがいくつかスタートしている。

③せいとくブランド構築

今まで培ってきた教育の成果に加え、新たに目指す学生像とその実現のための職業実践を示すことによって、本校教育の価値を内外に認識されることを目指した取り組みを令和2年から予定をしている。

2. 福祉の基本と時代のニーズに合わせたカリキュラム内容の検討と精査

①職業実践専門課程における各種委員会の開催

教育課程編成委員会

令和元年 6 月 25 日 10:00～12:00

令和 2 年 2 月 18 日 10:00～12:00

学校関係者評価委員会

令和元年 7 月 12 日 10:00～12:00

②介護福祉士(国家試験)受験対策の強化 (いずれも対象は 2 年生)

・授業「国家試験対策」30 時間実施

・「国家試験受験対策模擬試験」を年 3 回実施

・「国家試験対策講座」令和 2 年 1 月 6 日～1 月 16 日(7 日間)

3. 社会人育成と退学者 0 を目指した新たな学生指導

・スクールカウンセラー(臨床心理士)による定期的なカウンセリング体制をとった。

・毎朝の打合せ及び毎週火曜日と木曜日の情報共有の時間を活用して、学生指導の共有化を図った。

4. 経営の安定化

経費支出の必要性和効果を吟味し、人件費を含めた経費の削減を行った。一方で、入学人数確保のための計画的かつきめ細かな広報・学生募集活動を行い、経営の安定化に向けて取り組んだ。

5. 同窓会活動の推進

・同窓会の開催 令和元年 8 月 30 日(同窓生参加 26 名)

参加者が少なく、事前の告知方法に課題を残した。

・卒後教育(プロガク)の導入

本学園卒業生が、社会福祉・教育分野において、さらに長く確実に活躍できるプログラム。卒後 5 年未満の卒業生と 5 年以上の卒業生に分けて実施。

(卒後 5 年以内対象) 令和元年 8 月 3 日 参加者 4 名

(卒後 5 年以上対象) 令和元年 11 月 16 日 参加者 17 名

6. 留学生受入事業

訪中広報活動(令和元年 10 月 31 日～11 月 5 日)

大連職業技術学院・大連芸才技工学院・大連東軟信息学院・→ オグループ校 2 校

7. 地域住民との共生

・せいとく夏祭り・・・令和 1 年 7 月 21 日

学生全員参加 332 名来校

・「あけぼのサマーフェスティバル平成 30 in 曙」学生ボランティア参加

(令和 1 年 8 月 4 日)

・「曙地区親子雪の集い」学生ボランティア参加 (令和 2 年 2 月 15 日)

・オペレッタ (令和 2 年 2 月 21 日・22 日 2 日間開催)

近隣保育園 1 園の園児約 60 名と町内会・卒業生・保護者が約 70 名来校

8. 介護福祉士および保育士養成科訓練生(高等技術専門学院)の委託受入事業

令和2年4月より、こども福祉科(保育士コース)に4名と介護福祉士科に3名の訓練生を受け入れた。

9. 教育力向上のための校外研修・校内研修の実施

- ・介養協全国教員研修会(令和1年10月24日・25日) 教員4名参加
- ・教員スキルアップ研修
「学校生活の中で様々な困難を抱えている学生との関わり」
講師: 就労支援トライズ大通 臨床心理士 高村 荘介

10. 校舎老朽化に伴う修繕工事及び備品購入

- ・本校舎正面外壁補修工事
- ・教職員パソコン15台入替
- ・長尺印刷対応プリンター入替
- ・卒業式・入学式看板入替

11. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

- ・休校期間 令和2年3月2日～3月27日(家庭学習期間3月23日～3月27日)
- ・第103回卒業式 卒業生と専任教員のみ出席。時間短縮。
- ・時間短縮授業期間 令和2年3月30日～4月2日
- ・令和1年度修了式 令和2年4月2日
- ・消毒用アルコール・教員用マスク・消毒用次亜塩素酸水などを準備して換気・消毒・手洗いの励行

(3) 教育の概要

授業日数・授業時間数

学科・学年	介護福祉科		こども福祉科			
	1年	2年	保育士・幼稚園教諭 コース		保育士コース	
			1年	2年	1年	2年
授業日数	186日	198日	188日	191日	189日	191日
授業回数 (行事除く)	556回	555回	564回	561回	561回	594回

(4) 就職関係

① 求人状況

平成30年 求人合計 778件 (内訳: 北海道内 524件 / 北海道外 254件)

	種別	道内求人		道外求人	
		施設数	求人数(人)	施設数	求人数(人)
1	特別養護老人ホーム	54	167	19	104
2	介護老人保健施設	19	49	10	45
3	病院・医療法人	19	68	17	139
4	社会福祉法人	55	291	27	210
5	高齢者その他	42	142	22	159
6	保育所	105	317	110	708
7	幼稚園	40	112	6	19
8	認定こども園	52	172	5	29
9	児童養護施設	9	25	1	1
10	障がい児施設	16	35	7	62
11	託児所	31	125	19	152
12	障がい者支援施設 (身体障害者)	8	18	-	-
13	障がい者支援施設 (知的障害者)	25	95	-	-
14	公務員・その他	41	118	4	33
15	一般企業	8	64	7	55
	合計	524	1,798	254	1,716

②就職実績

学 科	クラス	在籍数	就職を依頼 しない者	就 職 希望者	就 職 決定者	就職率
介護福祉科	2KA	6名	0名	6名	6名	100%
こども福祉科	2SA	17名	0名	17名	17名	100%
	2SB	10名	0名	10名	10名	100%
合 計		33名	0名	33名	33名	100%

(5) 学生募集関係 ※()内は令和1年度実績

① 募集活動

①進学相談会(61回)・校内ガイダンス(24回)

北海道内の市町村にて、会場あるいは高校内体育館でブースを設けて、高校生に学校の説明をする。

②進学雑誌・ホームページ

進学雑誌は、業者が発行して高校生に配布する媒体(インターネット連動)に参画。ホームページは、学校の紹介と資料請求ができるものとして本校独自に作成。

③一日体験入学・ミニ体験入学(31回)

高校生が介護・保育の体験を通して、職業理解・学校理解を深め、本校入学に結び付ける企画。

④職業説明会・なるには説明会(37校)

依頼を受けた道内の高校に訪問して、高校1~3年生(一部中学生参加)を対象に、「介護分野」「保育分野」等の職業についてあるいは職業に就くまでのルートを解説する。

⑤学校見学(中学生・高校生)(31校 267人)

依頼を受けた道内の中学校・高校より生徒が来校。キャリア教育の一環として模擬授業等を通して、進路選択についてより具体的なイメージを持つためのもの。

⑥高校訪問(21校)

札幌市内及び道内の高等学校を訪問して、進路指導部教員に、その高校から来た入学生や卒業生の動向を伝え、介護・保育希望者の把握や本校のPRを行う。

⑦高校教員研修会(9校)

高等学校教員を対象に、奨学金・介護・保育分野等の説明を実施した。

② 入学前教育(ゼロガク)

AO 入学試験エントリー後に面談をした結果「出願許可」と認められた者と、指定校推薦入学受験を希望している入学予定者を対象に実施する入学準備プログラム。

入学後の学習が効果的になるためのグループワークを取れ入れながら 2 年間の学校生活がイメージできる内容。入学後のクラスメイトとの関係が構築でき、早期退学防止にも繋がるものとする。

(第 1 回)	令和 1 年 6 月 29 日	参加者 10 名
(第 2 回)	令和 1 年 7 月 27 日	参加者 12 名
(第 3 回)	令和 1 年 8 月 9 日	参加者 10 名
(第 4 回)	令和 1 年 9 月 7 日	参加者 14 名
(第 5 回)	令和 1 年 11 月 9 日	参加者 16 名
(第 6 回)	令和 1 年 12 月 14 日	参加者 18 名
(第 7 回)	令和 2 年 2 月 8 日	参加者 18 名